

「中国・アジア」ダイジェスト

2014.07.28-08.15

*記事は東京発行・最終版

CHINA

7月28日(月)

河西工業、大連に新工場
日産向け／内装部品年15万台
河西工業は、大連市に東風汽車系列グループの東風偉世通汽車飾件系統と合併で新工場を建設。自動車内装部品年10万台、15万台。日産自動車の大連・新工場のニッサンブランド乗用車向け。(7面)

昭和電工、アルミ箔5割増産
月600トン／コンデンサー材料
昭和電工は、アルミ電解コンデンサーの主要材料である高純度アルミ箔の中国での生産能力を5割増産し、月600トンに引き上げる。焼却炉を1基追加し3基体制に。スリッターも追加導入。(14面)

7月29日(火)

独ZF、研究・開発を強化
上海・地域本社を拡張
独車部品大手ZFフリードリッヒ・フェンスは、上海の中国・アジア太平洋地域本社の拡張工事を開始した。成長市場の同地域で研究・開発活動を強化する。(時事=5面)

日立造船、広州市に支店
車向けプレス機械／保守
日立造船は、広東省広州市に支店を新設する。グループ会社のエイチアンドエフが手がける自動車業界向けプレス機械の営業やアフターサービス。急増する中国の自動車関連市場に対応。(6面)

7月30日(水)

小糸、中国第4工場
自動車用ランプ／年50万台
小糸製作所は、湖南省長沙市に自動車用ランプの新工場を2016年7月に稼働させる。新拠点の生産能力は前照灯と標識灯それぞれ年50万台。中国4拠点目。まずは日系自動車メーカー向け。(5面)



7月31日(木)

テスラ、上海5000力所に
EV充電ステーション

テスラ・モーターズは、中国で充電ステーションの建設を加速する。上海(3力所)、北京(2)、杭州(1)、深圳(1)にそれぞれ建設した。上海での設置は、2015年までに5000力所に。(5面)

安川電機、産口ボット拠点を強化
実機テスト場を拡張

安川電機は、上海の産業用ロボット拠点の機能を強化する。移転によりスペースを確保、実機テスト場を拡張。導入検証の場を提供する。ロボット普及度が低い分野でも需要が高まっている。(9面)

8月1日(金)

古河電工、絶縁電線を一元化
中国・台湾／携帯向け

古河電気工業は、3層絶縁電線「TEXシリーズ」の市場拡大に対応するため、中国や台湾の販売を古河産業グループに一元化。携帯電話やタブレット端末の電源トランジス用に用いられる。(11面)

8月4日(月)

安川電機、溶接ロボット拠点

昨秋発売新シリーズ／自動車向け

安川電機は、中国のロボット工場で、アーケン接ロボットなど2013年秋に発売した新シリーズの量産を始めた。可搬質量や動作速度などを強化した自動車業界向け溶接ロボットが中心。(8面)

8月5日(火)

日本リファイン、中国第2工場

使用済み溶剤の精製リサイクル

日本リファインは、使用済み溶剤の精製リサイクルの第2工場を安徽省合肥市に建設する。総投資額は約20億円で2016年半ばをめどに稼働。処理能力は最大で年間2万トン。(1面)

『ワンピース』のスマホゲーム
パンダイナムコ/Dena

パンダイナムコゲームズは、Denaと中国向けにアニメ『ワンピース』を題材にしたスマートフォン専用ゲームアプリケーションを開発した。9月から順次配信を始める。(10面)

マツダ、タイで小型エコカー
年15万台／311億円投資

マツダは、タイで小型エコカーの生産に乗り出す。このほどタイ政府の投資委員会から投資計画の承認を受けた。米フォードとの合併会社で年間15万台。投資額は約311億円。(3面)

シンガポールに持株会社
大陽日酸／東南ア統括拠点

大陽日酸は、シンガポールに持株会社を設立。同国2の子会社を合併しHD傘下に。将来は東南アジアの統括拠点に。東南アジアで販売も実施しながら規模拡大、意思決定を迅速化。(11面)

バンダラデシュに新工場
ストロング通商／婦人靴月6万足

ストロング通商は、バンダラデシュのチッタゴンに婦人用革靴の新工場を建設する。単独生産に乗り出し、ファッショング性が高い靴を製造する。3年後には月産6万足。(26面)

8月1日(金)

フィリピンで設計者、倍増

JFEエンジニア／500人体制

JFEエンジニアリングは、フィリピン現地法人の社員を2017年度末に2倍の500人超に増やす。日本で受注した案件の詳細設計の一部は日本からフィリピンに委託している。(1面)

昭和電工、塩素生産設備を買収
年産300t／米社の台湾工場

昭和電工は、米国・産業ガス大手アーバロダクターンドケミカルズ(APCI)が台湾・高雄市に持つ高純度塩素生産設備(年产能300t)を買収する。中国、台湾などで安定供給。(13面)

7月31日(木)

ANA、ミャンマー参入見送り
AWAへの出資を取りやめ

ANA HDは、ミャンマーの航空会社アジアン・ウイングス・エアウェイズへの出資を取りやめる。ミャンマーで航空会社の参入が相次ぐなど、その後に競争環境が急速に変化。(3面)

ベトナム初の地下鉄工事受注

清水建設・前田建設／232億円
清水建設は、前田建設工業との共同受注で、ベトナム初の地下鉄工事を受注した。ホーチミン地下鉄1号線の地下区間工事の1工区約1.74km受注額は約2億円。(3面)

ベトナムで金型を内製
富士ゼロックス

富士ゼロックスは、ベトナム工場で金型の内製化に着手する。年内に設備を導入し加工場を設置、2015年1月稼働。将来は日本から送った設計仕様書を基にベトナムで加工する体制。(12面)

マレーシアIT企業買収
日立システムズ

日立システムズは、マレーシアITフレーネットビジネスソリューションズを買収する。また、パワーウェアシステムズに30%出資する。日本企業を含め外資系企業の進出が進む。(12面)

ベトナムで4.7km高架橋
三井住友建設

三井住友建設は、ベトナムのホーチミン市郊外で、延長約4.7kmのP.C高架橋建設工事を受注。ホーチミン市と南部カイマップ・チーバイ港を結ぶ全長約50kmの南北高速道路の一部。(23面)

良品計画、インド進出へ
担当を新設／方式検討

良品計画は、インド進出を視野に海外事業部に「インド担当」を新設する。す

「南北高速道路」のうちホーチミン市郊外で約4.7kmのP.C高架橋建設工事を受注(三井住友建設=完成イメージ=31日付)

8月6日(水)
東洋鋼鉄、欠陥検査技術を外販
中国の鉄鋼メーカー照準

東洋鋼鉄は、鋼板表面にある欠陥を検出する検査技術の外販に本格的に乗り出す。検査精度の向上により製品品質を高め、生産性の向上にも寄与する。中国の鉄鋼メーカーなどに販売。(11面)

8月7日(木)
中国専用ブランドデザイン拠点

日産／クレーモデルから

日産自動車は、中国専用ブランド「ウェンニア」のデザインセンターと技術センターを広州市に設立する。別ブランドと同一施設で行っていた。クレーモデルやデジタルモデルを製作。(7面)

8月8日(金)
JBI C、元建で融資

中小に初／現地通貨需要が拡大

国際協力銀行は、アルミ鋳造部品を中国で製造する埼玉プレス鍛造に、元建で450万円(約470万円)を融資。中小に元建で供給するのは初めて。現地通貨需要が拡大。清水銀行と協調。(1面)

中国・建機、回復に遅れ
コマツ・日立建機／5カ月連続減

中国の建機市場の回復が遅れている。日系建機メーカーの7月は、油圧ショベル(6t以上)の販売台数でコマツが前年同月比17%減、日立建機も同21%減と5カ月連続のマイナス。(3面)

ニッケル水素電池の新工場
プライムアース／年11万台分

プライムアースEVエナジーは、中国に車載用ニッケル水素電池モジュール製造の合弁会社を設立した。年产能約11万台分のモジュール組立工場を2016年に稼働する。(5面)

神鋼、ハイテン製版合弁
鞍鋼鋼鐵集団／年60万台

神戸製鋼所は、中国鋼大手の鞍鋼鋼鐵集団と準備中だった自動車用冷延高張力鋼板(ハイテン)の製造・販売合弁会社「鞍鋼神鋼冷延高張力自動車鋼板」を設立した。年产能60万台。(11面)

日東精工、流量計拡販
造船向け／シーランドと契約

日東精工は、中国の造船業界への流量計販売を強化するため、中国のシーランドと販売店契約を結んだ。営業や物流、技術サポートを強化し販売拡大を狙う。一部部品を現地生産。(6面)

次回は
「中国・アジア ダイジェスト」面の
次回は9月1日(月)に掲載します。

8月12日(火)
ケーヒン、空調ユニット新工場

ホンダ増産対応／年40万台

ケーヒンは、湖北省仙桃市に自動車用空調室内ユニット(HVACユニット)を製造する新工場を2015年末に稼働させる。主要顧客・ホンダからの受注拡大に対応。年产能40万台。(5面)

8月13日(水)
吉利汽車、EV生産

低公害車／年产能6万台

吉利汽車は、湖南省湘潭市に低公害車の組み立てラインを新設する計画だ。電気自動車やメタノール自動車、フレック燃料車など年产能6万台。投資額は12億元。(2面)

8月14日(木)
鉱工業生産、7月9.0%増

てこ入れ策で持ち直しへ

中国の7月の鉱工業生産は前年同月比9.0%増。9%台の高い伸びを保ったが、前月(9.2%増)を下回った。また、経済を支えてきた投資も減速。てこ入れ策で持ち直しつつある。(時事=3面)

8月15日(金)
7月の粗鋼生産1.4%減

6832万t／オフシーズンで減産体制

中国の7月の粗鋼生産量は6832万t、前月比1.4%減少。1日当たりは220万台で、過去最高だった6月(同231万台)から4.6%減少。オフシーズンに入り、製鉄所が減産体制に。(時事=2面)

日東精工、流量計拡販
造船向け／シーランドと契約

日東精工は、中国の造船業界への流量計販売を強化するため、中国のシーランドと販売店契約を結んだ。営業や物流、技術サポートを強化し販売拡大を狙う。一部部品を現地生産。(6面)

TEL OP

上海汽車、アリババと業務提携
車載システム(28日7面)

三井化学、天津工場の開業式
紙おむつ原料(28日14面)

宇通客車、ベネズエラにバス工場
プラットなど輸出(29日5面)

ヤクルト、無錫に新工場
日产能80万台(29日18面)

マック、ウェブに最終加工工
中国・鶏肉問題対応策(30日3面)

山西省太原市で「ヤクルト」
1日3000本(30日13面)

中国中信集団と資本提携
みずほFG(30日15面)

吉野家、中国内陸部に出店
武漢に1号店(31日23面)

中国の小中学生30人、日本に招待
京セラ(4日21面)

中国輸入車、上期29.5%増
68万1000台／SUV62.5%(5日6面)

住友重機、中国の減速機拡大
天津に技術センター(5日8面)

メディネット、中韓で特許
樹状細胞の活性化処理技術(5日11面)

上海建材集団と建築用塗料で協業
菊水化学工業(5日14面)

中小規模の顧客開拓を加速
富士ゼロックス／代理店教育(7日10面)

カッブヌードル第4工場
日清食品／浙江省(8日12面)

中国の設備増設を中止
日本触媒(14日8面)

ひと
人命にかかる

「中国で日本製品が何でもコピーされている」と、ハードロック工業社長の若林克彦さん。自社の緩まないネジも認知度向上に伴い不正コピー品が横行。法的措置は追いついていない。ただ「ネジは人命にかかる製品のため、(当局は)見極めをしっかりしている」。(31日=9面)

TEL OP

現代自、営業益13%減
4・6月期(時事=28日7面)

ベトナムで女性向けスク